

# 令和8年度予算見積調書

課室名：森づくり課  
担当名：治山・森林管理道担当  
内線：4316

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業								
P100	治山施設点検調査事業			一般会計	農林水産業費	林業費	治山費	治山事業費								
事業期間	平成30年度～	根拠法	林野庁インフラ長寿命化計画令	林野庁インフラ長寿命化計画 治山施設に係る個別施設計画策定のためのガイドライン	針路分野施策	01 0103	災害・危機に強い埼玉の構築 治水・治山対策の推進	SDGsゴール SDGsターゲット	11, 15 11-b, 15-1, 15-2							
1 事業概要	<p>治山施設は、山地災害から県民の生命や財産・公共施設等を保全する重要なインフラである。</p> <p>県が、長年に渡り設置し管理している治山施設について、長寿命化対策の推進を図るため、治山施設長寿命化計画に基づき点検・調査・診断を行い、効率的で経済的な施設の維持管理・更新につなげる。</p>			5 事業説明	<p>(1) 事業内容 治山施設の点検・調査・診断 実施箇所数 264箇所 25,632千円</p> <p>(2) 事業計画 埼玉県治山施設長寿命化計画策定方針の対象となる治山施設の定期点検・追加調査・健全度の診断</p> <p>(3) 事業効果 修繕や更新の必要な施設を把握することにより、予防保全型の維持管理が行える。 また、点検結果を踏まえ、補修対策の優先度を判定することにより計画的なメンテナンスサイクルが構築でき、維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減、予算支出の平準化が図れる。 さらに、治山施設の効果が長期に渡って適切に発揮されることにより、山地災害の予防・被害の軽減に資する。 【活動指標(アウトプット)】治山施設の点検・調査・診断 264箇所 【成果指標(アウトカム)】個別施設計画の更新</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 職員により治山台帳及び施設位置図の修正更新を行う。 また、個別施設計画のとりまとめ及び修繕計画の策定を行う。</p>											
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)																
3 地方財政措置の状況 なし																
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円																
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比							
決定額	25,632							25,632	0							
前年額	25,632							25,632								

## 事業内訳書

事業名	治山施設点検調査事業		
単位事業名	治山施設点検調査事業	予算額	25, 632千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	25, 632	0	
合計	25, 632	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	10	0	現場指導に要する経費
需用費	55	0	消耗品、燃料費
役務費	10	0	通信費
委託料	25, 557	0	治山施設の点検調査に要する経費
合計	25, 632	0	